

一般社団法人甲州青年会議所 2025年度				報 告 書				カテゴリー						
グループ名	会議・委員会名				役職名				担当者名					
	青少年委員会				委員長				坂本 一馬					
事業名	廃校×キャンプ×UF0!?!～新たな仲間との夏の思い出～								公益事業番号					
開催日時		開催場所		参加人数						事業予算				
2025年8月23日（土）～ 2025年8月24日（日）		旧塩山北中学校		対内	10	名	対外	22	名	合計	32	名	300,000	円
テーマ														
事業内容(200字)					歯車～動力の伝達～に向けた内容の精査(200字)									
1泊2日で小学校高学年の生徒を対象に廃校を使ってキャンプを行いました。 ○1日目 アイスブレイクでウソ・ホントゲーム、好きなものなど自分に関するものを3つあげてもらいその中の一つを嘘にして発表してもらう。その中でどれが嘘なのかを当てるゲームを行いました。次に廃校探索(物資集め)、校舎をグループに分け校舎内を探索して、段ボールや食料など確保をして、その後物資を物々交換致しました。その後段ボールベットを作成し、夕食を食べ、能登氏にUF0の事を教えて頂き実際に呼んでみました。 ○2日目 魚のつかみ取りを行い自分で捕まえた魚を焼いて食べました。その後水浴びを行いグループワークを行いました。					現代の子どもはインターネット等を通じた擬似的・間接的な体験が増加する反面、人やもの、自然に直接触れるという体験活動の機会が減少しています。 子どもたちの体験活動が減少したことで、体力・問題解決能力・社会性の低下が原因となり、人間関係の構築が上手くいかない子どもが出てきてしまうことが懸念されます。 体験活動を通じて、人間関係を構築するためには子どもたちに、グループでの遊びの中で、コミュニケーションや協力する力、問題解決能力を伸ばすことで責任を持てる大人へと成長するきっかけになればと思い今回の事業計画に至りました。									
外部出席者・経歴及びJCとの関わり(300字)					歯車～動力の伝達～に向けた結果報告(400字)									
講師：能登貞人氏は自然案内人、ネイチャーゲームリーダー、UF0専門家など様々な肩書を持ち甲州市の発展に尽力しております。					8月例会を通して、甲州青年会議所のメンバーひとりひとりの大切さを実感しました。また今回小学校高学年をターゲットに事業を行ったのですが、今回の事業で培ったコミュニケーションや協力する力などを今後、少しでも活かしていただければと思いました。									
その他提出物														
なし														

